

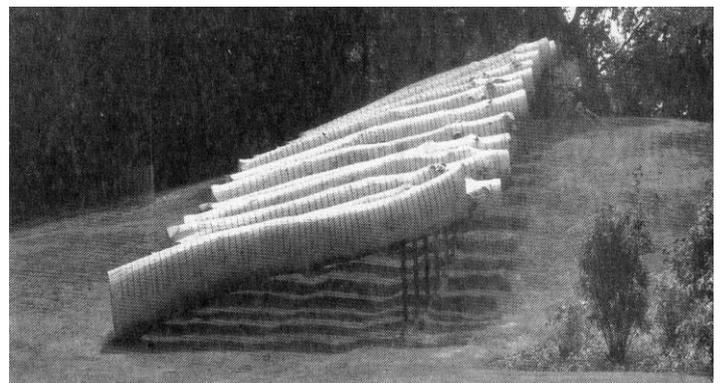
ワーヘニンゲン山の画像

観賞用のリンゴと彫刻の間の緊張

グラスホッパーの鳴き声。カフェ「オンダー・ド・ボメン」では、アイスクリームを懇願する子供たちでいっぱいです。ジャズの音が装飾用の庭を漂い、山の端を越えてローワーラインの平らな谷に舞い降ります。今週の日曜日、ワーヘニンゲン近くの「美しい」丘、ベルモンテで忙しいですが、それほど忙しくはありません。ここでは、ワーヘニンゲン農業大学の樹木園（「樹木博物館」）が1953年以来成長しています。オランダで最も素晴らしい国際野外展示会の中で、「Beelden op de Berg」の表現がここで開催されています。前回とは異なり、1989年に「ジンバブエ・オン・ザ・マウンテン」展を開催したのはいつですか？国民の意見では、アートワークは日本のサクラランボ、開花マグノリア、中国のロードデンドロン、モックヘーゼルからあまりにも多くの注目をそらし、主催者は今年、より均一なアプローチを選択しました。15人の参加アーティストを分類できる芸術的分母はありません。カタログに記載されているように、環境によって16の彫刻の体験が決まります。そして、画像は、順番に、場所の経験に影響を与えます。したがって、相互作用は出発点であり、彫刻と装飾用リンゴの間の相互作用です。しかし、これは実際には何をもちたりますか。道を見つけているのではなく、周りの広大な公園を見ている場合は、入り口の直後の最初の画像を通り過ぎます。ドイツのアーウィン・ワートルキャンプが地面に掘ったのは、一種のマンホールカバーであり、鉛が灰色で、その上に押し込まれています。カバーは、Wortelkampが樹木園を通して台形に配置した5つのマーキング（「マンホールカバー」と木製のSchritt-Skulpturを含む）の1つです。ヘルダーリンから借りたキャロットキャンプ、「死ぬリニエンデスレーベンスは別のウィーウェージシンドとウィーダーベルゲグレンゼンを罪を犯した」、そしてこれを公園のさらにカバーにらせん状に溶接しました。そして、入り口のふたには、フランスのポストモダニストであるDeleuzeとParnetによるドイツ語訳の引用が読めます。

「Man befindet sich stets in der Mitte eines Weges, in der Mitte von Etwas」。歌詞が配置されている目立たないコンテキストは、それらを上げさで少しばかげています。Wortelkampは、誰も見ることをないマンホールカバーを望んでいます。ライフウィズダムを追加することで付加価値を提供しますか？次に、非常に古い、皮をむいた平面の木と馬の栗をお楽しみください。さらに少し進んで、組織が想定しているアートと環境の間の相互作用は成功しています。赤いブナに囲まれた小道の左側、ソロモンシールと紫色の杓

は、Marinus Boezemによる見たところ驚異的な花崗岩のスラブを積み重ねたものです。各ディスクには、樹種の名前が付いています。各ディスクの上部も研磨されているため、雲や木の影のある空が反射します。あなたは振り返り、Bosomの像に背を向けて、芝生を越えて山の深淵まで見ます。ここに公園で最も美しい彫刻の形成があります：斜めに配置され、樹皮を剥ぎ取られ、半分のセグメントに切断された15のポプラ。日本の芸術家角永和夫は、月明かりのようにぼんやりと白く浮かび上がる不均一なアーチ型の幹を「尾根」に寄りかかって作り、丘陵の緑の地形と濃い緑の森の端に微妙なリズムを与えました。角永の彫刻グループに行くには、樹木園の曲がりくねった小道に沿って左右に行くか、芝生をまっすぐ横切るかの3つの方法があります。左のねじれと曲がり角を選択すると、木々の間に隠された画像（AnneとPatrick Poirier、Giuseppe Penoneによる）、青い花の谷（Nils-Udoから）、木を模倣した鋼の木のグループ（土屋公夫）。右側のねじれと曲がり角は、木々の頭上にぶら下がっているインスタレーションを通り過ぎます（尾根に寄りかかっているポールメリグの白い迫り来る幹の、したがって丘陵の緑の地形と濃い緑の森の端に微妙なリズムを与えます。角永の彫刻グループは、樹木園の曲がりくねった小道に沿って左右、または芝生のフィールドをまっすぐ横切る3つの方向です。左のねじれを選択すると、木々の間に隠された彫像（アンとパトリックポワリエ、ギセッペペノーネ）を通過します。青い花の谷（Nils-Udoによる）と木を模倣した鋼の木グループ（土屋公夫による）右手がねじれて曲がり、木の頭上にぶら下がっているインスタレーションを通り過ぎます（Paul GeesとDiane Dickhoff）あなたはまだ店にいます。



「Wood No.8 AK」、角永和夫より